

ビムラーの装置基礎編セミナーWEB開催

2023 **3/12** (日)
9:30・16:00
(昼休憩 1時間)

講師

伊藤率紀
(SLA Bimler研究会会長)
成之坊靖子(同副会長) 他

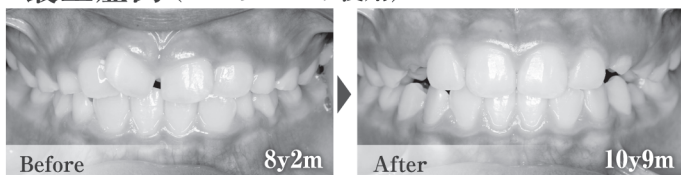


SLA Bimler 研究会は2014年春に設立され、歯や歯周組織により健康で安全な矯正歯科治療の研究、振興および次代への継承などのために、学術大会や症例検討会などを開催してきました。昨年に引き続き研究会が主催する第2回目のビムラーの装置に関するセミナーを開催することとなりましたので、ここにご案内します。

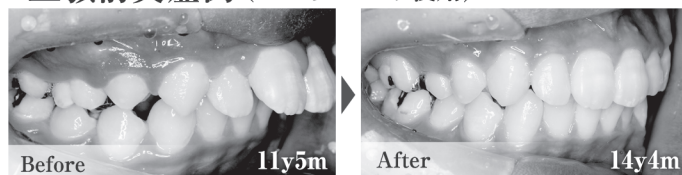
ビムラーの装置は、成長期のⅡ級1類に対するアクチベーターの治療が、歯や歯周組織に対してとても健康的に行えることをヒントに、ドイツの Hans Peter Bimler によって開発が進められ、1949年に初めて発表されました。ビムラーの装置を代表するものに汎用性の高いタイプAと反対咬合症例用のタイプCがあり、本研究会会員の報告をみても就寝時使用のみで、多くの症例で良好な結果が得られています。正しい応用法をマスターすれば、歴史が証明した安心の治療結果が得られますので、皆様奮ってご参加ください。

SLA Bimler研究会 会長 伊藤率紀

叢生症例 (ビムラーのみ使用)



上顎前突症例 (ビムラーのみ使用)



参考文献：日本歯科評論；2022年3,4月号「ビムラーの装置の臨床活用」, 同；2016年11月号「SLA Bimler コンビネーション治療」

内容

ビムラーの装置を開発された Hans Peter Bimler 先生の教えをできるだけ忠実にお伝えするセミナーです。痛みや歯根吸収などの殆どない上に極めて完成度の高い結果を提供できる矯正法の入門に最適です。

- | | |
|---------------------------|--|
| 1) ビムラーの装置の紹介 | 5) ビムラータイプCの装置紹介 |
| 2) ビムラーの装置の基本理論 | 6) ビムラーの装置とSLA (soldered lingual arch)のコンビネーション治療の紹介 |
| 3) ビムラータイプAの適応症およびスペース予測法 | 7) 症例提示 他 |
| 4) ビムラータイプAの調整法 | 8) 質疑応答 |

※上記を予定していますが、詳細はSLA Bimler研究会HP (<http://sla-bimler.org>)をご覧ください。

会場 ZOOMを利用したオンライン開催

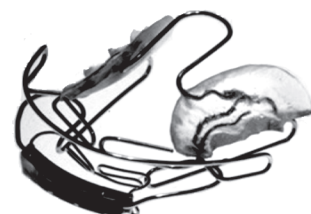
参加費 30,000円 SLA Bimler研究会会員 20,000円

入会に関してはSLA Bimler研究会 HP (<http://sla-bimler.org>)をご覧ください。

受講料振込先 ゆうちょ銀行 089支店 当座 0217574
SLA Bimler研究会

お問い合わせ P.O.Workshop(株)
/申込先 〒509-0207 岐阜県可児市今渡 456-1
伊藤矯正歯科医院内
e-mail slaorth@wonder.ocn.ne.jp

お申し込みはこちら



申込締切

2023 **3/6**(月)